

高1 冬期講座案内



◆高1生◆ ～大学入試に向けた基礎固めを～

【参考】高1生 進路別受講モデルパターン

英語、数学、国語の3教科を開講します。冬期講習は、本格的な受験期に向けて土台を固めるチャンス。各科目で重要単元を扱います。予習や弱点の補強、入試レベルの問題にも挑戦しながら、3学期の学習につなげていきましょう。

受験型	英語	数学	国語
国公立文系	仮定法	指数対数	○
国公立理系	仮定法	指数対数	○
私立文系	仮定法		○
私立理系	仮定法	指数対数	



仮定法 スーパー/チャレンジ/ハイレベル/スタンダード

本講座では、高校で初めて学習する「仮定法」を扱います。一見するとそれほど難しそうではないのですが、しっかり理解するにはコツがいります。冬期講習ではこの「仮定法」を、基礎から応用までじっくりと学習します。



指数対数 スーパー/チャレンジ/ハイレベル/スタンダード

数Ⅱ「指数対数」の導入や計算技法を扱います。指数を負の数や有理数に拡張して、対数という新しい数の概念を学びます。この内容は化学などの理科科目でも使用するものなので、演習を通してしっかりと定着させましょう。



国語 チャレンジ/ハイレベル/スタンダード

これまでの学習事項を土台に、読解問題に挑戦します。扱う題材は古文が中心です。助動詞や助詞の知識を読解に結びつけていきましょう。

ハイレベル・チャレンジクラスでは、大学入試の新傾向を踏まえた現代文にも取り組みます。



高2 冬期講座案内



◆高2生◆ ～受験準備スタート、理社も本格的に始めよう！～

【参考】高2生 進路別受講モデルパターン

大学入試に向け、理科（物理／化学／生物）、社会（日本史／世界史／政経）はこの冬期講習がスタートとなります。

また、理系数学では数Ⅲ分野も始まります。進路に合わせて、受験に必要な科目はぜひ受講しましょう。

受験型	英語	数学	国語	理科	社会
国公立文系	大学別センター	数ⅠⅡAB	○		○
国公立理系	大学別センター	数ⅠⅡAB 数Ⅲ	○	○	
私立文系	大学別センター		○		○
私立理系	大学別センター	数ⅠⅡAB 数Ⅲ		○	



大学別 スーパー／チャレンジ／ハイレベル／スタンダード

冬期から本格的に志望大学を意識した演習を行います。クラスによって「国立早慶」「MARCH」「標準私大」のいずれかをメインに扱っていきます。本講座で各大学の傾向をつかみ、今後の学習に役立ててください。

*「センター」とセットで受講してください。

*クラス内で扱うレベルについては、各校舎担当教師にお問い合わせください。

センター スーパー／チャレンジ／ハイレベル／スタンダード

センター試験では6つの大問のうち、大問3～6が長文問題となっています。形式は、下線部説明問題や空所補充、内容一致といったオーソドックスなものから、図表の読み取りなどセンター特有の問題と多岐にわたります。この講座では、センター試験の問題を扱いながら、設問ごとの解法を学んでいきます。

*「大学別」とセットで受講してください。



数ⅠⅡAB スーパー／チャレンジ／ハイレベル／スタンダード

これまでに学んだ数ⅠA・数ⅡBの内容は、その分野の基本的な公式などを学ぶことが中心でした。冬期講習からは、実際の入試問題を題材として入試に必要な力に昇華させていきます。冬期講習ではまず「関数の最大最小・方程式」を扱います。この単元はすべての単元の基盤となる重要なものなので、しっかり定着させていきましょう。

数Ⅲ「極限」 スーパー／チャレンジ／ハイレベル／スタンダード

理系数学で極めて重要な数Ⅲをスタートします。冬期講習では数Ⅲの解析の根幹である「極限」を扱います。「無限大」や「限りなく0に近い」など、独特の概念を習得します。

国語

国語 チャレンジ/ハイレベル/スタンダード

受験勉強をスタートするにあたって、古語や文法の知識がどのように得点に結びついていくかを体感し、3学期から3年生へかけての学習のイメージをつかみましょう。これまでに学んだ助詞や和歌の知識をより深めていきます。

物理

親子亀 スーパー/チャレンジ/ハイレベル/スタンダード

「親子亀」とは、板上におもりが乗った2物体の運動問題を指します。このタイプの問題を解くためには、運動方程式や等加速度運動の公式を使いますが、覚えているだけでは解くことができない内容です。この講座では、問題解説を通じて特有の作図方法や問題を解く上でのテクニックも身に付けていくことを目指します。

化学

原子 スーパー/チャレンジ/ハイレベル/スタンダード

これから化学の学習をスタートしていく上で重要となる、原子の構造やイオンの生成、周期表の使い方などについて扱います。必要な知識をしっかりと身に付け、受験化学の第一歩をしっかりと踏み出しましょう。

生物

生物 ハイレベル/スタンダード

生物を学ぶ根本となる「細胞」を扱います。細胞の発見に至るまでの研究、細胞小器官のはたらき、浸透圧について、基本から詳しく解説していきます。生物を受験で使おうと思っている人はぜひ受講してください。

*日本史、世界史、政経の案内は次ページをご覧ください。



先輩たちの高2冬期講習の過ごし方

- *部活のない時間に、物理・化学は授業でやった問題を復習し、毎回の確認テストに備えていた。(東京大-理科一類)
- *授業だけは集中して受けるようにしていた。(慶應義塾大-総合政策)
- *高3になるまでに古文と英語の単語だけは覚えるつもりで勉強していた。(首都大東京-法)
- *毎日ステップの自習室に通うようになった。(青山学院大-理工)
- *世界史の割合が一番多く、次に英語。国語は少ないけれど、考える時間を増やすように意識した。(立教大-文)
- *部活の後も自習室に来るようにして、生物のテストで上位を保てるように努力した。(お茶の水女子大-生活科)
- *英語の長文をたくさんやる。訳はしっかりと解説を聞いておくと、文法の確認もできていい。(早稲田大-文)
- *英語の単語と文法を詰めていた。(上智大-総合人間科)
- *日本史と政経で迷って両方授業を受けていたから、大変だった。(明治大-商)
- *数ⅠⅡABと物理を全力でやっていた。(横浜国立大-教育)
- *数学の宿題をしっかりとやっていた。(中央大-理工)
- *物理の先生の授業が厳しかったおかげで勉強するようになった。(法政大-理工)

**日
本
史**

古代史入門 チャレンジ/ハイレベル/スタンダード

邪馬台国の成立から推古天皇と遣隋使までを学習する講座です。流れと内容の理解・演習による知識の定着だけでなく、今後の日本史学習の上手なやり方なども身に付けて、スタートダッシュを成功させましょう。

**世
界
史**

古代史入門

世界史の始まりを告げるオリエントとギリシアの古代文明を扱います。国家とは何か、文明とは何か。なぜ農耕の開始が重要なのか。単なる暗記に留まらず、「なぜ」「どうして」を解決しつつ、ここから世界史の学習を始めたいきましょう。

**政
経**

政経入門

時事色の強い環境問題などのテーマを扱いながら、政治経済の「テーマ」についての視点等を学ぶ入門講座です。

*藤沢校・小田原校・秦野校で開講

 **高3 冬期講座案内** 



【参考】高3生 文理別受講モデルパターン

文 系	
英 語	実戦演習:2講座
国 語	現代文:1講座
	古文:1講座
地歴公民	日本史:2講座
	世界史:1~2講座
	政治経済:2講座

理 系	
英 語	実戦演習:2講座
数 学	数ⅠⅡAB:1講座
	数Ⅲ:1講座
理 科	物理:1~2講座
	化学:1講座
	生物:1~2講座

*受講講座数は目安です。時間割をご確認の上、必要な講座を受講してください。

*受講講座についてのご相談は、各校舎チューター、教師まで遠慮なくどうぞ。

英

語

英語実戦演習①

難関国公立／早慶上智／国立 MARCH／MARCH／標準私大 等

本講座では、読解問題の解法を中心に確認します。過去問演習を開始する前に、本講座を活用して志望校の問題傾向や特徴をチェックしましょう。
*「実戦演習②」とセットで受講してください。実戦演習②とは異なるレベルとの組み合わせも可能です。

英語実戦演習②

難関国公立／早慶上智／国立 MARCH／MARCH／標準私大 等

本講座では、「実戦演習①」で学習した解法を、分量がやや多めで難度の高い問題演習で確認します。解説授業で自分の弱点を補強して、得点力を身に付けましょう。
*「実戦演習①」とセットで受講してください。実戦演習①とは異なるレベルとの組み合わせも可能です。

数

学

数ⅠⅡAB スーパー／チャレンジ／ハイレベル／スタンダード

これまでに学習した数ⅠⅡABの内容を組み合わせた頻出・重要問題を題材にして、総合的・実戦的な演習に取り組み、解説をします。

数Ⅲ スーパー／チャレンジ／ハイレベル／スタンダード

数Ⅲは演習量や経験が得点に直結しやすい分野ですが、数ⅠⅡABに比べて演習が少なくなりがちです。直前期のこの時期に、実戦的な重要問題を数多く取り上げて、その演習・解説をします。

現代文 早上難関／MARCH／標準私大

志望大学に合わせ、いかに得点していくかに焦点を当てた実戦演習を行います。時間配分や出題傾向の確認、直前期に詰めたい知識の紹介など、各自の過去問演習に活かせる視点を提供します。

古文 早上難関／MARCH／標準私大

志望大学に合わせ、いかに得点していくかに焦点を当てた実戦演習を行います。講座を通じて文学史・助詞など得点に直結する知識を確認し、最後の詰めに役立ててください。

国

語



高3 冬期講座案内



物理

物理 スーパー/チャレンジ/ハイレベル/スタンダード

入試直前にやっておきたい内容・テーマを、過去問解説を中心に扱っていきます。志望大学や学科によって、必要となる内容が異なりますので、受講レベルを迷ったら担当教師に相談してください。

放射線・崩壊

原子物理の中で、物理用語の多い放射線の特性や、各崩壊の問題を扱います。他分野と比較すると出題頻度は高くありませんが、国公立などでは大問として出題されていることもあります。志望により出題頻度がかなり異なるので、受講に迷ったら担当教師に相談してください。

化学

入試演習 スーパー/チャレンジ/ハイレベル/スタンダード

理論分野を中心に、入試直前のパワーアップ演習を行っていきます。新傾向の問題への対応も含め、実戦的な重要問題を数多く取り上げます。

生物

演習 ハイレベル/スタンダード

入試直前期の最終得点アップを目指し、今までの入試問題から、間違いやすい問題、頻出の問題を抜粋し、その解説をします。

計算演習

受験生が苦手とする計算をその場で演習しながら解説していく授業です。計算問題の最後の確認をしたい人、計算問題に苦手意識を持っている人、どちらの場合も受講してください。



先輩たちの入試直前の過ごし方

- * 風邪だけは引きたくなかったので、毎日R-1を飲んでた。(早稲田大-文)
- * 勉強を楽しむことを忘れないようにした。(東京工業大-第1類)
- * 1回解いたことのある過去問を解き直していた。(慶應義塾大-理工)
- * 11月くらいからずっとマスクをつけて過ごしていた。(筑波大-人間)
- * 手洗いなどをしっかり行って、0時には寝るようにしていた。栄養ドリンクなどを使って夜更かしするのはお勧めしない。(明治大-経営)
- * スマホは厳禁。寝る前のテレビもやめて、試験の3時間前には起きてるようにした。(法政大-生命科)
- * 前日は全く落ち着かなかったのでステップの先生にそう伝えたら、「まあ大丈夫、今までやってきたから」と言ってくれて、落ち着けて自信もついた。(横浜国立大-理工)

日本史

正誤演習 スーパー/チャレンジ/ハイレベル/スタンダード

センター試験・私大入試を問わず、受験生に大きな壁として立ちはだかる正誤問題。時代ごとの内容整理をしながら、正誤問題を解く上でのポイントまで実戦演習・解説を通して押さえていく講座です。

文化史演習 スーパー/チャレンジ/ハイレベル/スタンダード

文化史は写真・史料の利用だけでなく、政治史と関連づけた問題なども出題されるので「暗記で乗り越える」は実は上手くいきません。文化史の演習と解説を通して、文化史知識の定着と政治史との関連などの入試ポイントの整理をしていく講座です。

世界史

正誤演習

入試問題の中でも、受験生が苦手としがちな正誤問題に集中して演習を行います。私大受験生はもちろん、センター試験でも出題される形式ですので、国公立大志望者もセンター直前の対策として受講してください。

*そのほか、校舎によって設置している独自講座があります。各校舎担当教師にお問い合わせください。

政経

私大

入試頻出範囲を中心に、問題演習を通じて得点力をつけていきます。
*藤沢校・海老名校・小田原校・秦野校・横浜校・相模大野校で開講

資料・計算

経済の分野を中心に、様々な資料・グラフを用いて重要事項を復習します。さらに、計算問題も演習します。
*藤沢校・海老名校・小田原校・秦野校・横浜校・相模大野校で開講



先輩たちの「赤本」活用術！

- *英語は夏から部分的に解き始め、直前期は時間を計って通して解いた。世界史はセンターまでは知識を詰めて、その後は本格的に解いた。(一橋大-社会)
- *赤本は問題形式に慣れ、時間配分などの作戦を立てるために用いた。第一志望は7年分解いた。(横浜市立大-医)
- *英語はステップの先生の指示に従って解いた。世界史は大学や学部関係なく、いろいろな問題に触れるようにしていた。(上智大-総合人間科)
- *高3の夏期講習前に1回解いて、傾向やレベルを確認し、夏の勉強計画を立てた。秋の中頃、センター対策と同時に本格的に取り組んだ。(東京農工大-工)
- *解くだけで終わらせず、間違ったところや分からなかったところをしっかりと復習していた。(中央大-法)
- *受験の1週間前に2年分以上はやった。センターは赤本だけでは不十分、予想問題集もやった。(青山学院大-理工)
- *夏休み前から少しずつ、毎週やった。(早稲田大-文)
- *古い順に解いていたら、3年前くらいに全く傾向が変わっていて、残念なことに。最初に1年分だけは最新として解いておくべきだった。(明治大-商)
- *とりあえず解いてみて、時間が足りなければ大問ごとに時間配分を考えた。(東京理科大-理)